

カモシカを発見したら

(1) まずは状況を確認します。その際、以下の点に注意してください。

○ **カモシカを驚かしたり興奮させない**

野生動物なので、突然、人の目の前に現れることがあります。突然出会ったときは、カモシカも同様に驚いて興奮しています。

○ **必要以上に接近しない**

カモシカは力が強く頭に鋭い角（つの）を持っています。人が接近すると驚いて突然走り出したする恐れがあります。

○ **カモシカの逃げ道をふさがない**

基本的に人に出会うと逃げ出します。突進によるケガには特に注意してください。

(2) 下記、①～⑥の状況を確認のうえ、速やかに市役所へ連絡してください。

① **カモシカが元気そうな場合**

○ 驚かさないようにして立ち去るか、何もせず、そっと見守って下さい。帰る道を知っているので、そのうち山へ帰っていきます。

② **じっとしてなかなか動かない場合**

○ ケガをしているかもしれません。速やかに市役所へ連絡してください。現地確認のうえ、治療などの処置が必要と判断した場合は、現地に専門獣医師に来てもらいます。

③ **幼獣(子どものカモシカ)の場合**

- ほとんどの場合、子の近くに親がいます。警戒して姿を見せていないだけであり、場合によっては、親が威嚇したり、人に危害を加えて来る可能性もありますので、幼獣には近づかないでください。
- 生まれたばかりのカモシカは、動くものを見ると本能的に後をついてくる場合があります。この場合、すばやく振り切って離れてください。
- 幼獣は、一度保護（捕獲）してしまうと野生復帰が困難になります。絶対に保護しないでください。（捕獲は法律で禁じられています）

④ **死亡している場合**

交通の妨げになるなどよほど危険な状態でない限り、なるべく動かさず、市役所へ連絡してください。

⑤ **市街地などの場合**

- 公園・学校など小さな子どもがたくさんいる場所や、車の交通が激しい市街地などでカモシカを発見した場合は、速やかに最寄りの警察や市役所へ連絡して下さい。
- 下手に追い回したりすると事故につながります。

⑥ **水路・ため池・河川などに落ちているカモシカを発見した場合**

○ 自力での脱出が不可能な場合や、付近住民に危険が及ぶような状況の場合も、速やかに市役所へ連絡してください。

●ニホンカモシカは、国の特別天然記念物に指定されており、捕獲・飼育が法律で禁じられています。そのため、原則として保護(捕獲)は行わず、山に帰るのを見守ります。

※ 市役所へ連絡いただく際には、

発見場所・発見時間・おおまかな状況とともに、**連絡いただいた方のお名前と連絡先**を合わせてお伝えください。

【連絡先】

【平日 8:30~17:15】

射水市教育委員会 生涯学習・スポーツ課 文化財係

TEL (0766) 51-6637

FAX (0766) 51-6663

【夜間・休日】

TEL (0766) 51-6600 (守衛室につながります)

参考：射水市内のカモシカについて

カモシカ(ニホンカモシカ)は、県内の山地のほぼ全域に生息しています。射水市でも、上野・浄土寺・野手・青井谷・串田などの山地・丘陵地などでよく目撃されますが、近年、黒河・太閤山・水戸田・二口・広上・土合などの平野部や市街地での目撃例が増えています。

カモシカはウシの動物です。おとなしい性格をしており、人に危害を加えることはほとんどありません。ニホンジカと比較して体躯(特に足)ががっしりとしており、暗い灰色の体躯が特徴です。夜行性で帰巢本能があるので、帰る道筋がわかれば、生息域である山地や森に自ら帰って行きます。



ニホンカモシカ



ニホンジカ